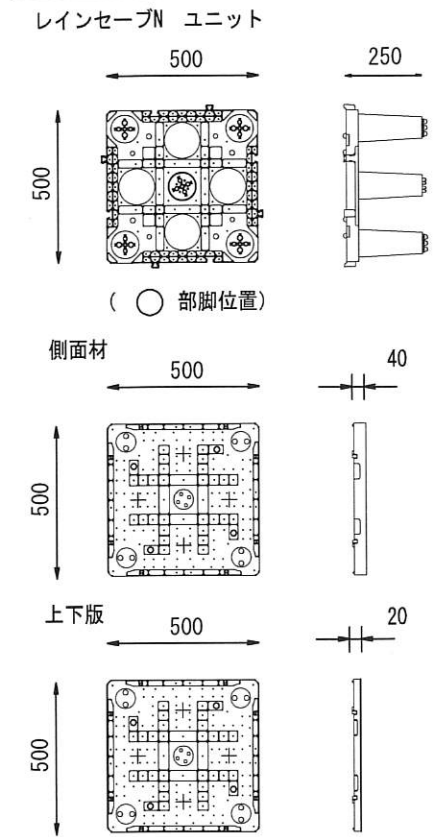


部品図 (S=1:25)



槽概要	数値
配置面積 (m ²)	3.28
容量 (m ³)	3.41
有効容量 (m ³)	3.25
空隙率 (%)	95.5

設置数: 12

※注意事項

- ・レインセーブNは、建物基礎等の荷重の影響を受けないように、建物から十分離してください。
- ・埋め戻し後は、土被り荷重を含めた鉛直荷重を36kN/m²以下にしてください。
- ・埋め戻しが完了するまでは、地下水や降雨による浮力の影響を受けないように排水対策を行ってください。
- ・埋め戻しは、良質土を用いて行き、偏荷重とならないよう4辺から均等に埋め戻してください。
- ・地下水位は、槽底部より50cm以上低いものとします。
- ・レインセーブN上部や周辺でのクレーン作業は行わないでください。
- ・上載荷重はT-2（普通乗用車程度）にて設計。施工中を含め槽の上部に重機や中・大型車が載らないこと。
- ・最大埋設深度は、GLから槽底部まで2.5mです。

貯留量計算式

$$1.58\text{m} \times 2.08\text{m} \times 1.04\text{m} = 3.41 \times 0.955 = 3.25\text{m}^3$$

変更後

事業名	千葉市緑区菅田町 造成工事	図面種別	雨水浸透槽構造図Aタイプ			事業主	美樹観光 株式会社		
事業区域	千葉市緑区菅田町二丁目21番28他	縮尺	図示	作成年月日	令和5年6月	図面番号		設計者氏名	(株)テトラ開発 小林 正和